

宮崎県山之口陸上競技場及び宮崎県投てき練習場

の指定管理候補者の選定について

宮崎県教育庁スポーツ振興課

1 施設の概要

施設の名称	宮崎県山之口陸上競技場 宮崎県山之口投てき練習場
所在地	宮崎県都城市山之口町花木2381番地4
設置年月日	令和6年12月（予定）
供用開始年月日	令和7年4月（予定）
設置目的	令和9年（2027年）に本県で開催する第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」や全国大会等の大規模な公式大会における競技大会会場となる県立陸上競技場として、また、機能性・将来性・安全性に優れたスポーツランドみやぎきの拠点となり、まちの活性化に寄与する陸上競技場として、都城市と共同で整備される施設であり、本県競技力向上の中核施設としての役割を担うとともに県民の体位・体力の維持・増進を図り、体育及びスポーツの普及振興に努めることにより、県民の福祉の向上を図ることを目的とする。
施設概要	《宮崎県山之口陸上競技場》 延床面積：22,809.73㎡（建築面積：14,741.69㎡） トラック：全天候型舗装（フルウレタン） フィールド：芝（ティフトン） メインスタンド、バックスタンド及びサイドスタンド ：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 4階建 一部土盛張芝 トレーニングルーム、会議室、貴賓室、ゲストルーム、医務室、放送室、写真判定室、更衣室、救護室 ほか 《宮崎県山之口投てき練習場》 競技場面積：14,328.80㎡ フィールド：改良クレイ舗装、芝（ティフトン）、全天候型舗装（槍投助走部） 倉庫棟、砲丸サークル上部屋根

2 指定管理者公募の概要

募集期間	令和6年7月4日～令和6年9月5日																								
指定管理者が行う業務の概要	<p>① 本施設の利用に関する業務 利用の受付、調整、対応に関する業務、利用許可に関する業務、利用料金に関する業務、設備器具の利用に関する業務</p> <p>② 本施設の維持及び保全に関する業務 建築物保守管理業務、建築設備保守管理業務、外構・植栽管理業務、機材保守管理業務、修繕業務、清掃業務、備品管理業務、フィールド保守管理業務、保安警備業務</p> <p>③ その他本施設の管理運営に関する業務 関係機関及び競技団体との連絡調整に関する業務、緊急時の対応に関する業務、その他本施設の管理運営に関して県教育委員会が必要と認める業務</p>																								
施設の管理運営の基本方針	<p>① 全国レベルの競技大会等の利用に対応可能な受入・実施体制や、プロ・実業団等のスポーツキャンプ等の受け入れを考慮した円滑な運営と適切な維持保全等の管理運営を確保する。</p> <p>② 県や都城市、スポーツ関係機関・団体等との連携を深め、本県競技力の向上、スポーツの普及振興を図るとともに、コスト削減にも努める。</p> <p>③ 関係法令等を遵守するとともに、県民の平等な利用を確保し、サービスの向上に努める。</p> <p>④ 広く県民に利用される施設とするため、利用の促進に努める。</p> <p>⑤ 都城市が所管する施設を管理する指定管理者との連携を図るとともに、利用者の利便性向上に努める。</p>																								
指定管理者の選定基準	<p>① 住民の平等な利用が確保されること。</p> <p>② 事業計画書の内容が、本施設の効用を最大限に発揮するものであること。</p> <p>③ 事業計画書の内容が、管理運営に係る経費の縮減を図るものであること。</p> <p>④ 事業計画書の内容を確実に実施するために必要な経理的基礎及び管理に関する能力を有するものであること。</p> <p>⑤ 本施設の管理運営に当たり、環境保全への対応や地域への貢献が図られていること。</p>																								
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間）																								
指定管理料基準価格（上限額）	<table border="1"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>年</td> <td>額</td> <td>108,833千円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>年</td> <td>額</td> <td>108,833千円</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>年</td> <td>額</td> <td>108,833千円</td> </tr> <tr> <td>令和10年度</td> <td>年</td> <td>額</td> <td>108,833千円</td> </tr> <tr> <td>令和11年度</td> <td>年</td> <td>額</td> <td>108,833千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5年総額</td> <td></td> <td>544,165千円</td> </tr> </table>	令和7年度	年	額	108,833千円	令和8年度	年	額	108,833千円	令和9年度	年	額	108,833千円	令和10年度	年	額	108,833千円	令和11年度	年	額	108,833千円	合計	5年総額		544,165千円
令和7年度	年	額	108,833千円																						
令和8年度	年	額	108,833千円																						
令和9年度	年	額	108,833千円																						
令和10年度	年	額	108,833千円																						
令和11年度	年	額	108,833千円																						
合計	5年総額		544,165千円																						

3 審査方法等

審査の流れ	<p>(書類審査)</p> <p>提出された申請書等について、県教育委員会が募集要領に示した資格要件の適否を審査する。</p>	
	<p>(指定管理候補者選定委員会による審査)</p> <p>外部委員のみで構成する指定管理候補者選定委員会を開催する。選定委員会では、書類審査を通過した応募者を対象に、各応募者のプレゼンテーション及びヒアリングを行い、審査を実施する。</p>	
	<p>(指定管理候補者選定会議による確認)</p> <p>県の施設所管部局等で構成する指定管理候補者選定会議を開催する。選定会議では、指定管理候補者選定委員会の審査結果を、県教育庁スポーツ振興課において選定基準等に基づき評価した結果と照らし合わせ、確認を行う。</p>	
	<p>※ 指定管理候補者選定会議の確認後、県教育委員会が指定管理候補者を選定する。</p>	
指定管理候補者選定委員会委員	委員長	三輪佳見 (宮崎大学大学院教育学研究科教授)
	委員	岡本真奈美 (宮崎県スポーツ推進委員協議会長)
		小林真美 (宮崎県パラスポーツ指導者協議会長)
		柳田和洋 (宮崎県サッカー協会専務理事)
		永野正規 (公認会計士)
指定管理候補者選定会議委員	議長	県教育委員会教育長
	副議長	県教育庁副教育長
	委員	県教育庁教育政策課長
		県教育庁スポーツ振興課長
		県総務部人事課行政改革推進室長

審査項目・配点	選定基準	審査項目	配点	
	① 住民の平等な利用の確保	施設運営に関する基本方針	県が示した管理の基準に対する理解及び対応	10
② 公の施設の効用を最大限に発揮する事業計画		利用者サービスの向上及び利用者増への取組に関する提案		
③ 経費の縮減等	利用者満足度の把握や苦情・要望対応、運営改善への反映	指定管理者の業務に対する意欲 施設等の維持管理の適格性 その他（施設の効用の発揮に対する提案等）	8	
	施設を設置目的の理解と課題の認識			
	指定管理者の業務に対する意欲			
	施設等の維持管理の適格性			
	その他（施設の効用の発揮に対する提案等）			
④ 事業計画を着実に実施するための管理運営能力	指定期間内に県が支払う指定管理料の提案額	指定期間内に県が支払う指定管理料の提案額 業務遂行のための適切な経費の積算 管理業務の効率化と経費の縮減に関する考え方・提案	42	
	業務遂行のための適切な経費の積算			
	管理業務の効率化と経費の縮減に関する考え方・提案			
	必要な体制の確保（適正な組織、人員配置、責任体制）			
	職員の能力育成（研修体制）			
	継続的に安定した運営が可能な財政的基盤（経営状況）			
	過去の類似事業の実績、評価			
	リスク管理の具体的な対応策			
	事業計画及び収支計画の具体性、適格性、実現可能性			
⑤ 地域への貢献等	競技団体やプロスポーツチーム、関係機関等との連携の確保	6		
合計	個人情報保護、情報公開への対応			
	事故・災害等への対応（安全管理、危機管理体制の確立）			
⑤ 地域への貢献等	環境保全への対応	6		
合計	地域経済への配慮			
合計			100	

4 審査結果等

<p>申請者（応募者）</p>	<p>・宮崎県山之口陸上競技場スポーツ振興グループ 代表構成員 公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会（宮崎市） 構 成 員 一般社団法人都市スポーツコミッション（都城市）</p>	
<p>審査結果</p>	<p>書類審査を行った結果、申請者は資格要件を満たしていると認められた。</p> <p>指定管理候補者選定委員会を令和6年9月27日に開催し、書類審査を通過した者のプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査を行った。</p> <p>審査結果は次のとおりであり、最低基準点（委員合計500点満点の6割（300点））以上である。</p> <p>宮崎県山之口陸上競技場スポーツ振興グループ：397.8点</p> <hr/> <p>指定管理候補者選定会議を令和6年10月8日に開催し、選定委員会の審査結果を、県教育庁スポーツ振興課において選定基準等に基づき評価した結果と照らし合わせ、確認を行った。</p> <p>選定会議の確認結果は次のとおりで、最低基準点（100満点の6割（60点））以上であり、選定委員会の審査結果と相違がないことを確認した。</p> <p>宮崎県山之口陸上競技場スポーツ振興グループ：78.6点</p>	
<p>選定結果</p>	<p>指定管理候補者</p>	<p>宮崎県山之口陸上競技場スポーツ振興グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選定委員会の審査及び選定会議の確認の結果、最低基準点を満たすこと。 ・ 県が示した管理の基準を理解しており、住民の平等な利用の確保や宮崎国スポ・障スポ等大規模な大会が開催可能な事業計画であること。 ・ 施設管理業務の実績を十分に有しており、事業計画の実現可能性が高く、施設の管理運営を着実に実施できる能力を有していると認められること。